

◆**区長の基本的な姿勢について**  
 ①ワクチン接種体制の整備や医療機関等の努力・協力・対応への率直な感想は。②酸素ステーションの設置を含め、今後の自宅療養者への支援は。③区内在住外国人のワクチン接種への対応状況は。④生活相談コールセンターへの相談内容の変化と対応は。⑤区内サービス業等の現状と対応は。⑥学校の夏休み明けの子どもたちへの対応は。⑦子どもたちの学力・体力・知力の充実のため、全力投入を。⑧学校教職員のワクチン接種の状況は。⑨学童クラブ職員のワクチン接種の状況は。

◆**区長** ①医師会の協力で練馬区モデルを構築。多くの方に力添えをいただいた。②早期の開設を都と協議中。かかりつけ医等による健康観察を新たに実施等。③保健所 ④情報

◆**区長の基本姿勢について**  
 ①今後の区財政の考えは。②アクションプラン改定の検討状況は。③商品券事業とキヤッシュレス決済ポイント還元事業の経済効果は。④オンラインフレイル予防講座参加者の支援を。⑤医療的ケア児の保育所等優先入所の拡充を。

◆**区長** ①地域や現場の声を聴き、将来につながる施策を重点的・機動的に実施。②副区長 ③第2次ビジョンに基づく取組の進捗状況を整理し、新たな施策等を検討中。④約15億5千万円規模。⑤高齢施策 ⑥タブレット端末等の操作を個別に支援。⑦教育長 ⑧検討。

◆**デジタルトランスフォーメーションについて**  
 ①システム標準化の国の動向と区の検討状況は。②マイナンバーカードの周知・啓発を。③高齢者のスマホ教室

◆**デジタルトランスフォーメーション** デジタル技術の浸透が人々の生活をあらゆる面でよりよい方向に変化させている。

発信等を工夫し接種を進める。副区長 ④大きな変化はない。就労サポーターを増員し支援体制を強化等。⑤産業経済 ⑥厳しい状況が続く。経営相談や融資のあっせん等に取り組む。⑦教育長 ⑧校内の相談体制を活用しきめ細かく対応等。⑨子どもたちの成長に向け、

◆**副区長** ①区内中小企業への不断の支援を。②ポストコロナへの支援の思いは。③コロナ対応業務の増大に伴い注力した点や職員の勤務体制等は。④令和2年度決算で収支差が90億円に達したことへの分析は。

◆**副区長** ①デジタル化を活用した販売促進の取組を支援等。②経済団体等と連携し積極的に取り組む。③全庁挙げた応援体制等により対応等。④経費削減に努め区民生活支える予算を最大限確保した等。

◆**副区長** ①デジタル化を活用した販売促進の取組を支援等。②経済団体等と連携し積極的に取り組む。③全庁挙げた応援体制等により対応等。④経費削減に努め区民生活支える予算を最大限確保した等。

◆**副区長** ①デジタル化を活用した販売促進の取組を支援等。②経済団体等と連携し積極的に取り組む。③全庁挙げた応援体制等により対応等。④経費削減に努め区民生活支える予算を最大限確保した等。

◆**副区長** ①デジタル化を活用した販売促進の取組を支援等。②経済団体等と連携し積極的に取り組む。③全庁挙げた応援体制等により対応等。④経費削減に努め区民生活支える予算を最大限確保した等。

こんな時代だからこそ  
着実な一歩で街づくり

練馬区議会自由民主党 小泉 純一

◆**副区長** ①デジタル化を活用した販売促進の取組を支援等。②経済団体等と連携し積極的に取り組む。③全庁挙げた応援体制等により対応等。④経費削減に努め区民生活支える予算を最大限確保した等。

一般質問(要約)

◆**高齢者施策について**  
 ①地域共生社会の実現に向けた取組は。②地域住民の抱える課題解決のための包括的な支援体制の整備を行う重層的な支援体制整備事業の取組と国や都の財政支援等が必要所見は。③特定の地域を「地域福祉の先進モデル」として取組を。④高齢者向けスマートフォン教室は操作習得まで支援する内容なのか。また、身近な施設等での継続的なフォローが必要。所見は。

◆**区長** ①社会全体の仕組みとして住民等との協働によるサービスの充実、住民自治の進展に尽力。②関係部署が連携し支援。支援力向上への取組を進める等。③現時点で適用範囲等事業内容が明確で

◆**区長** ①社会全体の仕組みとして住民等との協働によるサービスの充実、住民自治の進展に尽力。②関係部署が連携し支援。支援力向上への取組を進める等。③現時点で適用範囲等事業内容が明確で

◆**区長** ①社会全体の仕組みとして住民等との協働によるサービスの充実、住民自治の進展に尽力。②関係部署が連携し支援。支援力向上への取組を進める等。③現時点で適用範囲等事業内容が明確で

◆**区長** ①社会全体の仕組みとして住民等との協働によるサービスの充実、住民自治の進展に尽力。②関係部署が連携し支援。支援力向上への取組を進める等。③現時点で適用範囲等事業内容が明確で

◆**区長** ①社会全体の仕組みとして住民等との協働によるサービスの充実、住民自治の進展に尽力。②関係部署が連携し支援。支援力向上への取組を進める等。③現時点で適用範囲等事業内容が明確で

◆**副区長** ①容器包装プラスチック回収事業の執行体制を見直す等。②選別作業等は環境まちづくり公社、資源化等は民間事業者へ委託予定。③委託事業を全般的に見直し、効果的・安定的な体制を構築。

◆**副区長** ①都下水道局が行っている第二田柄川幹線整備工事の進捗状況は。②再整備に当たって区の新たな考えや計画は。

◆**副区長** ①都下水道局が行っている第二田柄川幹線整備工事の進捗状況は。②再整備に当たって区の新たな考えや計画は。

◆**副区長** ①都下水道局が行っている第二田柄川幹線整備工事の進捗状況は。②再整備に当たって区の新たな考えや計画は。

◆**副区長** ①都下水道局が行っている第二田柄川幹線整備工事の進捗状況は。②再整備に当たって区の新たな考えや計画は。

◆**副区長** ①都下水道局が行っている第二田柄川幹線整備工事の進捗状況は。②再整備に当たって区の新たな考えや計画は。

ウィズ・ポストコロナを見据えた  
施策の実行

練馬区議会自由民主党 上野 ひろみ

◆**副区長** ①都下水道局が行っている第二田柄川幹線整備工事の進捗状況は。②再整備に当たって区の新たな考えや計画は。

ポストコロナを見据え  
税の流出に歯止めを!

練馬区議会未来会議 都民ファーストの会 国民民主党 しもだ 玲

◆**副区長** ①都下水道局が行っている第二田柄川幹線整備工事の進捗状況は。②再整備に当たって区の新たな考えや計画は。

※B1M Building Information Modelingの略。コンピュータ上に作成した主に三次元の形状情報に加え、室等の名称・面積、材料・部材の仕様・性能、仕上げ等、建築物の属性情報を併せて建物情報モデルを構築するシステム。



◆新型コロナウイルスについて

問 ①在宅療養者支援の課題と今後の取組は。②酸素ステーションの設置を含めた取組の効果は。③在宅療養者支援の往診・配送・送迎等の体制強化のためタクシー事業者に協力を求める。④妊婦等へのワクチン優先接種の状況は。⑤産科医療機関の感染対策の課題と対応は。⑥抗原検査の活用と効果への所見は。⑦子どもに寄り添った親を支援していくため、ホームページの新型コロナウイルス感染症関連情報に子育てに関わる情報の集約を。

区民の生命と健康を最優先に

練馬区議会未来会議・都民ファーストの会・国民民主党 石黒 たつお

◆地域医療

①症状が悪化した際に速やかに医療につなげる体制の構築が課題。医師会等と連携しかかりつけ医等による健康観察を新たに実施。往診対応等について往診医や訪問看護師等が連携した医療提供体制を強化等。②自宅療養

◆新型コロナウイルスワクチン接種について

問 ①障害者の送迎等、ワクチン予約時・接種時の支援について情報発信の工夫をすべき。②8月にインターネットでのワクチン予約申込みが殺到し数時間待ちとなった。予約が集中した時のシステムを見直す。③電話での予約ができない聴覚障害のある人への配慮を。

◆保健所

①区報等に加え予約支援を行っている福祉事務所等で案内したほか医師会等を通じ周知。サービスが必要な方が適切に利用できるよう取り組む。②一時間当たりの処理人数を増やし電話番号等を事前入力できるように改修。③福祉事務所等で手話通訳者の協力得て予約サポートを実施。

◆生活困窮者支援について

①総合支援資金特別貸付

◆保健所

者の状態に応じた対応が充実。③協力要請を今後検討。④約900人接種。⑤コロナ陽性の妊婦が産出できる産科が少ない等。円滑な出産への医療連携を働きかける。⑥活用は有効。運用上の課題を解決し有効に活用するため国に改善を求めるよう都知事に働き

◆企画

①第2次ビジョンに基づく取組の進捗状況を整理し新たな施策等を検討中。②財政パンフレット「練馬区のおさいふ」等を活用し議論に必要なデータを具体的に示す。

◆今後の区政について

①これまでの新型コロナウイルス

◆財政について

①区財政が危機的状況の中各事業の選択と集中をどのように行っていくのか。②区財政の状況を区民や事業者にどのように発信していくのか。③今こそ受益者負担の適正化

◆生活困窮者支援について

の対象者への生活支援はどのように、どのような職員体制で行っているのか。②現場で支援に当たる職員の意見聴取の機会を設け今後の体制充実を図るべき。③生活困窮者自立支援金はより幅広い対象者が使いやすい制度となるよう国に改善を求めるべき。④生

◆生活困窮者支援について

活保護利用者の就労支援を行う就労サポーターへの事例検討の場や研修等の支援体制は。①必要に応じ生活サポートセンターの支援につなぐ。社協職員7名と派遣職員11名で対応。②社協職員等で構成される運営委員会と相談件数や現場の声を踏まえた体制を協議。③特別区長会等を通じ

◆生活困窮者支援について

の対

◆生活困窮者支援について

の対

◆区長

①10月の都知事との意見交換会で改めて問題提起等。②感染が一定程度収束した段階で総括的に検証等。③今年度改定するアクションプランの中でも関連を分かりやすく示すよう検討。

◆経済活動について

①新型コロナウイルスの影響による倒産件数や失業者数の増加を懸念。区内経済状況と今後の取組への所見は。②ねりまファミリーパークを区内事業者や外郭団体・各種団体と連携させ、福利厚生だけでなく区内産業の活性化を。③SDGsとビジョンとの関連性を計画に明記することを求めているが、今後の取組は。

◆産業経済

①厳しい状況が続く。経営相談や融資のあっせん等に取り組む。②産業振興公社と協議しながら事業者等との共同事業の拡大に努める。

◆コロナ禍の孤立防止について

①要介護度の低い人ほど通所サービスの利用がコロナ

◆生活困窮者支援について

の対

◆生活困窮者支援について

の対

◆生活困窮者支援について

の対

一般質問(要旨)

◆医療体制の充実について

①区においては、病院の整備や増床が人口増に追いついておらず、病床数の人口比は23区中最も低くなっている。引き続き病床の確保に向けた取組に注力すべき。区の見解は。②区と順天堂練馬病院の更なる協力体制の下、三次救急の実現に向けた取組が必要。区の見解は。③練馬光が丘病院跡に医療・介護の複合施設が整備され、医療分野では区内初となる緩和ケア病床が設置される。その意義をどう考えるのか。また、本複合施設に対する区の捉え方と移転後の練馬光が丘病院との連携は。

◆在宅医療提供体制について

①医療施設検討委員会の提言を踏まえ区内病院配置状況を考慮しながら今後

◆在宅医療提供体制について

の医療需要等を見据えて取り組む。②課題を解決し三次救急医療機関の設置が実現できるよう関係機関と協議を進める。③区民の療養環境向上に資するものであり区の医療提供体制充実につながる。連携により急性期から在宅生活に至るまで切れ目のない医療・

◆在宅医療提供体制について

の急変時への迅速な対応には保健所と往診医等との綿密な連携が必要。医療的な支援体制の整備について区の見解は。②若年層の感染拡大が続く中、ワクチン接種が急がれている。区の対応は。③区内事業者の事業継続に向けた支援として、新型コロナウイルス感染症対応特別貸付や借換特別貸付の

◆在宅医療提供体制について

の急変時への迅速な対応には保健所と往診医等との綿密な連携が必要。医療的な支援体制の整備について区の見解は。②若年層の感染拡大が続く中、ワクチン接種が急がれている。区の対応は。③区内事業者の事業継続に向けた支援として、新型コロナウイルス感染症対応特別貸付や借換特別貸付の

◆在宅医療提供体制について

の急変時への迅速な対応には保健所と往診医等との綿密な連携が必要。医療的な支援体制の整備について区の見解は。②若年層の感染拡大が続く中、ワクチン接種が急がれている。区の対応は。③区内事業者の事業継続に向けた支援として、新型コロナウイルス感染症対応特別貸付や借換特別貸付の

◆在宅医療提供体制について

の急変時への迅速な対応には保健所と往診医等との綿密な連携が必要。医療的な支援体制の整備について区の見解は。②若年層の感染拡大が続く中、ワクチン接種が急がれている。区の対応は。③区内事業者の事業継続に向けた支援として、新型コロナウイルス感染症対応特別貸付や借換特別貸付の

医療介護の充実と自然災害対策を！

練馬区議会自由民主党 かわすみ 雅彦

◆在宅医療提供体制について

の急変時への迅速な対応には保健所と往診医等との綿密な連携が必要。医療的な支援体制の整備について区の見解は。②若年層の感染拡大が続く中、ワクチン接種が急がれている。区の対応は。③区内事業者の事業継続に向けた支援として、新型コロナウイルス感染症対応特別貸付や借換特別貸付の

◆在宅医療提供体制について

の急変時への迅速な対応には保健所と往診医等との綿密な連携が必要。医療的な支援体制の整備について区の見解は。②若年層の感染拡大が続く中、ワクチン接種が急がれている。区の対応は。③区内事業者の事業継続に向けた支援として、新型コロナウイルス感染症対応特別貸付や借換特別貸付の

◆在宅医療提供体制について

の急変時への迅速な対応には保健所と往診医等との綿密な連携が必要。医療的な支援体制の整備について区の見解は。②若年層の感染拡大が続く中、ワクチン接種が急がれている。区の対応は。③区内事業者の事業継続に向けた支援として、新型コロナウイルス感染症対応特別貸付や借換特別貸付の

◆在宅医療提供体制について

の急変時への迅速な対応には保健所と往診医等との綿密な連携が必要。医療的な支援体制の整備について区の見解は。②若年層の感染拡大が続く中、ワクチン接種が急がれている。区の対応は。③区内事業者の事業継続に向けた支援として、新型コロナウイルス感染症対応特別貸付や借換特別貸付の

◆在宅医療提供体制について

の急変時への迅速な対応には保健所と往診医等との綿密な連携が必要。医療的な支援体制の整備について区の見解は。②若年層の感染拡大が続く中、ワクチン接種が急がれている。区の対応は。③区内事業者の事業継続に向けた支援として、新型コロナウイルス感染症対応特別貸付や借換特別貸付の

ご利用ください 「声の区議会だより」と 「点字版区議会だより」を 発行しています

区内にお住まいで視覚に障害がある方を対象に、本紙の内容を録音した「声の区議会だより」と点訳した「点字版区議会だより」を発行しています。「声の区議会だより」は、カセットテープ版とデジター版(CD-R)の2種類があります。希望する方には無料でお送りします。区議会事務局調査係までお問い合わせください。なお、「声の区議会だより」は、区議会ホームページでもお聴きになれます。ぜひご利用ください。



問い合わせ 区議会事務局調査係 (電話)03-5984-4736